

2023年12月3日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第66巻第35号(通算3367号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさまがすべてのひとと共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

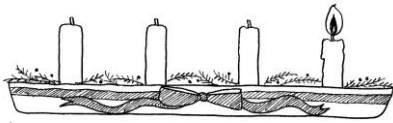
<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、

でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書3:5-6)



たいこうせつ だい しゅじつれいはい
待降節 第1主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前 奏 黙 禱 AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 47編 2-3節

きんびか ばん しゅ ま のぞ せつ
賛美歌 21-242番「主を待ち望むアドヴェント」(1節) (©JASRAC)

てんとう
クランツ点灯のことば

せいしよ しょ しょう せつ
聖 書 イザヤ書 52章 1-10節

いの
お 祈り

きんびか ばん き しゅ ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-241番「来たりたまえわれらの主よ」(©著作権消滅)

かみ すく み とし とうしだ ただし ぼくし
メッセージ「神の救いを見る時」 牛田 匡 牧師

きんびか ばん き あ の せつ
賛美歌 21-237番「聞け、荒野から」(©JASRAC)

ユーカーリスト とうしだ ただし ぼくし
聖 餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

きんびか ばん な ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの
主の祈り

ささげもの
献 げ 物 (*)

は けん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく とうしだ ただし ぼくし
祝 福 牛田 匡 牧師

こうそう ばん きやうだんさんびかいいんかい
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会)

ほうこく ページ さんしやう
報 告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物 (献金)」は受付にある献金箱にお入れください。

招きの詞 詩編 47編 2-3節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

- ²すべての民よ、手を打ち鳴らせ。／喜びの歌声で、神に歓呼の叫びを上げよ。
³まことに主はいと高き方、恐るべき方／全地に^a君臨する偉大な王。

(脚注 a : 「君臨する」は補足)

クランツ点灯のことば

神様、今日から私たちはアドベント、イエス様のお誕生を待ち望む季節を過ごそうとしています。どうぞ今年のクリスマス、みんなと一緒に心を込めてイエス様のお誕生をお祝いすることができますように。そのような願いを込めて、一本目のろうそくを灯しました。どうぞ、イエス様が私たちのもとに来られますように。

聖書 イザヤ書 52章 1-10節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

- ¹目覚めよ、目覚めよ／力をまとえ、シオンよ。
美しい衣をまとえ、聖なる都エルサレムよ。
無割礼の汚れた者が／あなたの中に入ることは二度とない。
- ²塵を払い落として立ち上がれ。／座に着け、エルサレムよ。
あなたの首の縄目を振りほどけ、捕囚の娘シオンよ。
- ³主はこう言われる。／あなたがたはただで売られた。
それゆえ、金を払わずに贖われる。
- ⁴主なる神はこう言われる。私の民は、初めにエジプトに下り、そこに寄留した。また、アッシリア人がその後、彼らを抑圧した。⁵今、ここで私は何をしよう——主の仰せ。私の民はただで奪い取られ、民の支配者たちは泣き叫んでいる——主の仰せ。私の名は、日夜、絶え間なく侮^{あなど}られている。⁶それゆえ、私の民は私の名を知るようになる。その日、「私はここにいる」と告げる者、それが私だ。
- ⁷なんと美しいことか／山々の上で良い知らせを伝える者の足は。
平和を告げ、幸いな良い知らせを伝え／救いを告げ
シオンに「あなたの神は王となった」／と言う者の足は。
- ⁸聞け、あなたの見張りが声を上げ／共に喜び歌う。
主がシオンに帰られるのを／彼らは目の当たりにするからだ。
- ⁹歓声を上げ、共に喜び歌え、エルサレムの廃虚よ。
主がその民を慰め、エルサレムを贖われたからだ。
- ¹⁰主はその聖なる腕を／すべての国民の目の前にあらわにされた。
地の果てのすべての者が、私たちの神の救いを見る。

《先週のメッセージより》11月26日

「アルファであり、オメガ」より

水谷憲牧師

聖書 ヨハネの黙示録 1章4-8節

「ヨハネの黙示録」は、アジア州の7教会を始めとした教会全体、ひいては現代の私たちにあてて書かれた手紙。社会的・政治的な現実の中で迫害され苦しんでいる教会、権力とは何かという問題に直面している少数者に向けて書かれた。今こそ私たちは黙示録のメッセージに耳を傾ける時なのかもしれない。

「私たちを愛し、その血によって罪から解放してくださった方に、私たちを御国の民とし、またご自分の父である神に仕える祭司としてくださった方に、栄光と力が世々限りなくありますように、アーメン」(5-6)。私たちを「愛し」は現在形、罪から「解放して下さった」は、ギリシア語の「不定過去形(過去において完成された行動を表す)」。キリストの贖いによって私たちは、醜いこれまでの罪から完全に解放されたが、私たちに対する神の愛は今なお継続していることを、ヨハネはここでさらっと伝えている。そして、どんなにがんばっても変わりそうにないこの世界の現実は今あるが、来たるべき御国では、私たちはみな「御国の民(新共同訳聖書では「王」)」すなわち主人公であり、神の御前に親しく近づく「祭司」とされることも約束されている。私たちはそれだけ神に大切に愛されているのだ。

そして「見よ、この方が雲に乗って来られる(7)」。キリストをかつて「突き刺した者たち」——キリストを裏切り、無視し、侮辱し十字架にかけた者たち——には、キリストの再臨はどんなに恐ろしいことか。でもそれは必ず来るのだ。だからがんばれ。「今おられ、かつておられ、やがて来られる方、全能者である神、主がこう言われる。『私はアルファであり、オメガである』」(8)。

「アルファ」「オメガ」はギリシャ語の一番最初と最後の文字。「私は一番最初であり一番最後である」つまり、私たちへの「始めから終わりまでずっとあなたと共にいる、あなたのことを見守っている、あなたがうれしい時も悲しい時も苦しい時も、ずっとあなたと一緒にいる」というメッセージ。それだけでなく、私たちは様々な試練に直面する時にも「私よりも先に同じ苦しみを苦しんだ方がおられた」とアルファであるキリストに慰められ、これから先への不安に対しても、オメガであるキリストがちゃんと引き取ってくれるから大丈夫だ、神様にお任せしたら大丈夫だと、安心を与えていただけるのだ。

世界中で私たちの想像を超えるような苦しみを強いられている人々のことを思う。その一つ一つの苦しみ悲しみが、必ずアルファでありオメガであるキリストによって慰められ癒されてゆくことを信じたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (11月26日)

礼拝出席 大人6名 献金 大人6,000円 中継視聴者数15回 感謝

◎次週 2023年12月10日(日) 第2アドベント(待降節第2主日) 礼拝

招きの詞 詩編 147編 12-14節

聖書 ヨハネによる福音書 5章 36-40節

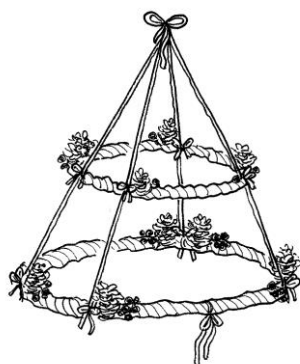
メッセージ 「どう読む聖書？」 水谷憲牧師

賛美歌 21-242 (©JASRAC)、21-234 (©P.D.)、21-430 (©P.D.)

クリスマスを待ち望む「待降節(アドベント)」に入り、毎週の礼拝の中でアドベント・クランツのろうそくに、一本ずつ火が灯されていきます。

◎お知らせ

- ・本日の礼拝後に12月期の「教会を考える会」を行う予定です。
- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。感染症予防のためなどそれぞれ方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・アドベントに入り、今年度の「クリスマス献金」も集め始めています。献金先は例年の「関西学院大学神学部後援会」「日本基督教団部落解放センター」「一般社団法人神戸国際支縁機構」「生活困窮者支援(釜ヶ崎・いこい食堂への毎月のおにぎり支援基金、他のために)」に加え、今年度新たに「関西労働者伝道委員会」と「アハリー・アラブ病院を支援する会」の6つの活動団体です。各団体の詳細や活動内容については、別紙にそれぞれの団体のウェブサイトなどを掲載してありますので、ご参照ください。



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
12/10	水谷牧師	(第2アドベント礼拝) (第二好意の庭クリスマス会 ・牛田牧師)
12/17	牛田牧師	(第3アドベント礼拝) 14時~15時キッズ・クリスマス
12/24	水谷牧師	クリスマス礼拝・愛餐会
12/31	牛田牧師	歳末礼拝

2023年12月3日
日本基督教団 久宝教会
主任牧師 牛田匡

クリスマス献金のお願い

コロナ禍に引き続き、ロシアとウクライナの戦争や、イスラエルとパレスチナの戦争も長引き、世界中のあちこちで大きな悲しみと苦しみの声が上がっています。日本国内でも国際情勢の影響を受けて、あらゆる物価が上昇し、それぞれの家計も打撃を受けています。イエス様がお生まれになった今からおよそ2000年前も、強大な権力、暴力による圧政と貧困など、大変厳しい時代でした。そのような中に最初のクリスマスがありました。最も弱く小さい存在である赤ちゃんとして、この世界にお生まれになった神の子。そこから世界中へ希望の光が広がっていったことを、今年も改めて心に覚えたいと思います。このような厳しい状況の中でも、私たちの教会から今年も「クリスマス献金」をお送りしたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

① 関西学院大学神学部(後援会) https://www.kwansei.ac.jp/s_theology
(教会の牧師やキリスト教教育主事の養成のために)



② 日本基督教団 部落解放センター <https://blc-uccj.org/>
(部落解放・教会の解放・個人の解放のために)



③ 一般社団法人 神戸国際支縁機構 <https://kisokobe.sub.jp/>
(世界中の被災地と被災者の支援のために)



④ 生活困窮者支援(釜ヶ崎・いこい食堂への毎月のおにぎり支援基金、他のために)

⑤ 関西労働者伝道委員会(釜ヶ崎で60年前から、医療支援・住居支援・炊き出しなどの活動をされています。その活動の継続のために)

⑥ アハリー・アラブ病院を支援する会

パレスチナの病院でしたが、イスラエル軍とガザ地区の過激派勢力ハマスの戦争により、10月17日に爆破されてしまいました。病院の再建のための緊急支援が日本基督教団でもよびかけられています。



昨年は、総額95,000円の献金が集まり、「関西学院大学神学部後援会」に10,000円、「部落解放センター」「神戸国際支縁機構」にそれぞれ25,000円、「生活困窮者支援」に35,000円を献金いたしました。

同封の郵便振替用紙をご利用、または下記の口座に直接お振込み頂く際には、「クリスマス献金」「教会への献金」と内訳をご明記ください。なお払込受領証をもって領収書に代えさせていただきます。

郵便振替番号:00980-5-212130 口座名義:日本基督教団久宝教会